

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 10月 14日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 19	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会は設け、運営に活かす努力はしているが、まだ、不十分である。	外部評価時の、家族からのアンケートの結果が、現在の評価よりもアップする。	面会時等を活用し、本人の近況や、ケアプランの内容を伝えることに合わせ、家族の要望を伺うようにし、ケアや事業の運営に活かすようにする。またその記録を整備する。	12ヶ月
2	11	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聴く機会を設け、反映するよう努力はしているが、まだ、不十分である。	・職員一人ひとりが、自らも経営者という認識を持つ。 ・ケアや事業所運営に際し、やりがいを感じる。 ・企画力や提案力、実践力を身につける。	・職員一人ひとりの目標設定と適時面談を行い進捗状況を確認する。 ・毎朝のミーティング、部署会、日常の会話から、提案を取り入れ、実践する。 ・言動に責任を持たせる。	12ヶ月
3	9 48	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努め、困難な場合には本人本意に検討し、張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援はしているが、まだ、不十分である。	認知症を抱える人々の不自由さを理解し、出来ないことは求めず、出来るであろうと思われることは奪わないかかわりが出来る。	・かかわりの振り返りをBS方等を活用し行う。 ・業務と称して行っていることの見直し。 ・人生物語や私の姿と気持ちシートの活用。 ・ケアカンファレンスの充実	12ヶ月
4	3	事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かす取り組みが不十分である。	安心して暮らせる地域作りに貢献できている。	・地域住民向けの認知症等の学習会等の開催 ・施設内での地域の方との交流会	12ヶ月
5					ヶ月